

## 第1回県立野市総合公園再整備方針検討委員会 令和4年11月24日（木）開催

### 議事 (1) 野市総合公園の現状

- ・ 野市総合公園の概要（沿革、入園者数、事業費、老朽化等の状況）
- ・ アンケート調査の結果
- ・ 飼育動物の現状

### (2) 課題及び検討項目の整理

#### 課題1 施設の老朽化に伴う計画的な整備のあり方

- ・ これからの30年に向けた動物福祉に配慮した施設の再整備方針
- ・ 「学びと憩いの場」としての今後の公園整備の方針

#### 課題2 飼育動物の高齢化と再導入の困難化

- ・ 動物園として生物の保存・繁殖に取り組むための「のいち動物公園コレクションプラン」の検討

#### 課題3 動物の生息環境に応じた植栽・植物管理

- ・ 動物の生息地の環境を踏まえつつ季節を感じられる植栽の整備方針
- ・ 園内の景観となじみ植物にもやさしい維持管理のあり方

#### 課題4 持続可能な管理運営体制のあり方

- ・ 多様な背景を持った入園者が楽しむことができる公園のあり方
- ・ 将来に亘って持続可能なのいち動物公園の管理運営体制のあり方

#### 課題5 未整備の公園区域のあり方

- ・ 公園区域の縮小を含めた整備未着手区域の対応方針

## 各委員の主な意見について

### ○磯部委員長

- ・これからの30年に向けた方向性をまとめるために、基本理念「人も動物もいきいきと」について確認が必要

### ○坂本委員

- ・世界の動物園との協力体制を構築することや、検疫施設等にも転用可能なバックヤード施設の整備が必要

### ○佐渡友委員

- ・人と動物の関係を取り結んでいく現場の人たちの取り組みをアピールし魅力づくりにつなげていく必要がある

### ○原委員

- ・動物が寝る（休む）環境を整えることが大切であり、バックヤードの充実が必要

### ○中野委員

- ・方針を策定していく中で、動物公園の職員の思いを吸い上げて行くことが大事

### ○玉利委員

- ・パンフレットやホームページによる視覚情報以外にも音声情報等を充実していく必要がある

### ○濱田委員

- ・子ども達にとって地域の宝でもあるのいち動物公園のさらなる充実が必要

### ○戸梶委員

- ・都市公園区域の未整備エリアの縮小については、地元自治体とも連携して進めていく必要がある

### ○小笠原委員

- ・駅前やホテル等の県内各地で動物公園のチケットが買える仕組みづくりが必要